

# 1. 経 済 動 向

記事提供：一般財団法人 建設物価調査会 北陸支部

## 新潟県内の景況について

新潟県鉱工業指数をみると、29年6月の生産指数は105.2で、前月比1.7ポイント上昇した。業種別にみると、食料品工業、パルプ・紙・紙加工品工業、その他工業等11業種が上昇し、はん用・生産用・業務用機械工業、情報通信機械工業、鉱業等5業種が低下した。出荷指数は104.1で、前月比3.9ポイント上昇した。これはその他工業、金属製品工業、食料品工業等12業種が上昇し、情報通信機械工業、化学工業、非鉄金属工業等4業種が低下したことによる。また、在庫指数は131.1で前月比1.2ポイント上昇した。

29年6月の有効求人倍率は1.53倍（全国平均1.51倍）で前月より0.02ポイント上昇した。新規求人数を主要産業別にみると、建設業、製造業、卸売業・小売業、生活関連サービス業、娯楽業、サービス業等が前年同月比で増加したものの、運輸業、郵便業、宿泊業、飲食サービス業、医療、福祉等で減少した。県内の雇用情勢は着実に改善が進んでいる。

29年6月の新潟市消費者物価指数は、総合で100.4となり前月比0.1ポイント低下し、前年同月比は0.6ポイント上昇した。前月からの動きをみると「光熱・水道」が電気代等の値上がりにより0.2ポイント上昇したものの、「食料」が魚介類等の値下がりにより0.3ポイント低下した結果、総合で前月に比べ0.1ポイント低下した。

## 富山県内の景況について

富山県鉱工業生産の動きをみると、29年6月の生産指数は112.7と前月比4.3ポイント上昇となり、2ヵ月ぶりに上昇した。これは13業種中、化学工業、電気機械工業、金属製品工業等8業種が上昇したことによる。なお、低下した業種は繊維工業、輸送機械工業、プラスチック製品工業等5業種である。また、在庫指数は128.5と前月比0.4ポイント上昇となり、3ヵ月連続で上昇した。これは13業種中、電気機械工業、非鉄金属工業等5業種が上昇したことによる。なお、低下した業種は化学工業、鉄鋼業等8業種である。

29年6月の有効求人倍率は1.83倍で前月を0.05ポイント上昇した。新規求人数は前年同月比、2ヵ月連続で増加し、有効求人数は16ヵ月連続で増加した。主要産業別にみると、建設業、製造業、卸売業、小売業、宿泊業、飲食サービス業、生活関連サービス業、娯楽業、医療、福祉等で増加し、運輸業、郵便業、サービス業等で減少した。雇用情勢は改善が続いている。

29年6月の富山市消費者物価指数は、総合で100.1となり前月比0.5ポイントの低下。前月からの動きを見ると、「食料」、「家具・家事用品」等が低下したため、総合指数の前月比は低下した。また、前年同月比では「光熱・水道」、「食料」等が上昇したため、総合で0.4ポイント上昇した。

## 石川県内の景況について

石川県鉱工業指数をみると、29年6月の生産指数は144.7と前月比10.2ポイント上昇した。これは生産用機械工業等が低下したものの、情報通信機械器具・電子部品・デバイス工業等が上昇したためである。なお、化学工業は2ヵ月ぶりに上昇し、繊維工業は3ヵ月ぶりの上昇となった。出荷指数は前月比8.9ポイント上昇し147.6となり、2ヵ月ぶりの上昇となった。また、在庫指数は121.2で前月比1.7ポイント上昇した。

29年6月の有効求人倍率は1.92倍で前月に比べ0.02ポイント上昇した。新規求人数は前年同月比9.5ポイント増加した。主要産業別にみると、建設業、製造業、情報通信業、運輸業・郵便業、卸売業・小売業、宿泊業・飲食サービス業、教育・学習支援業、複合サービス業等が前年同月比で増加し、医療・福祉、サービス業等で減少した。県内の雇用失業情勢は、着実に改善が続いている。

29年6月の金沢市消費者物価指数は、総合で100.8となり前月比0.3ポイントの低下。これは「教養娯楽」、「家具・家事用品」、「食料」等が低下したことによる。また、前年同月比は「住居」、「光熱・水道」等が上昇し、1.1ポイント上昇した。

※ 上記は、平成29年6月時点での経済活動である。

## 主要経済動向指標（北陸地方3県の比較）

項目・ 県別 年度区分			鉱工業生産動向指数(季節調整済) [平成22年=100]								
			生 産			出 荷			在 庫		
			新 潟	富 山	石 川	新 潟	富 山	石 川	新 潟	富 山	石 川
28 年 度	II	7月	r 98.4	r 102.5	r 128.3	r 98.4	-	r 127.0	r 132.6	r 124.7	r 108.3
		8月	r 96.9	r 105.2	r 127.2	r 98.0	-	r 127.9	r 130.7	r 126.0	r 110.2
		9月	r 95.0	r 105.2	r 128.1	r 97.0	-	r 128.7	r 125.9	r 124.9	r 110.5
	III	10月	r 96.8	r 105.8	r 134.7	r 98.8	-	r 137.6	r 124.5	r 125.4	r 109.8
		11月	r 98.2	r 107.4	r 141.2	r 99.4	-	r 141.5	r 120.7	r 125.9	r 114.5
		12月	r 99.4	r 107.0	r 136.7	r 99.6	-	r 136.7	r 122.0	r 124.1	r 127.9
	IV	1月	r 99.8	r 106.2	r 136.6	r 99.6	-	r 139.7	r 121.4	r 126.4	r 119.3
		2月	r 99.0	r 108.1	r 142.4	r 99.2	-	r 149.6	r 120.9	r 126.9	r 123.4
		3月	r 103.0	r 110.8	r 139.0	r 100.6	-	r 141.2	r 126.7	r 124.0	r 121.2
29 年 度	I	4月	104.9	118.7	137.6	103.7	-	143.4	125.6	127.5	121.8
		5月	103.4	108.1	131.3	100.2	-	135.5	129.5	128.0	119.2
		6月	P 105.2	P 112.7	P 144.7	P 104.1	-	P 147.6	P 131.1	P 128.5	P 121.2
資料出所			県統計課								

項目・ 県別 年度区分			有効求人倍率			消費者物価指数		
			(季節調整済)			[平成27年=100]		
			新 潟	富 山	石 川	新潟(市)	富山(市)	金沢(市)
28 年 度	II	7月	1.32	1.64	1.63	99.5	99.5	99.6
		8月	1.34	1.60	1.62	99.9	99.6	99.6
		9月	1.34	1.62	1.62	100.0	99.8	99.6
	III	10月	1.35	1.63	1.64	100.6	100.4	100.1
		11月	1.35	1.65	1.67	100.4	100.4	100.3
		12月	1.35	1.66	1.68	100.2	100.1	100.1
	IV	1月	1.37	1.71	1.76	100.3	100.4	99.9
		2月	1.41	1.70	1.80	100.2	100.2	100.0
		3月	1.43	1.75	1.82	100.0	100.3	100.0
29 年 度	I	4月	1.48	1.76	1.86	100.4	100.7	100.6
		5月	1.51	1.78	1.90	100.5	100.6	101.0
		6月	P 1.53	P 1.83	P 1.92	P 100.4	P 100.1	P 100.8
資料出所			労働局職業安定課			県統計課		

(注) ・Pは速報値を示し、rは修正値を示す。

・各指標は速報値を含み年度修正が行われるため、先の公表分と異なる場合がある。